

令和7年

# 各会派 基本方針

いばらき自民党



いばらき自民党  
議員会長

飯塚 秋男

## 「納得と共感」で 県政課題に挑む

明けましておめでとうございませう。巳年は脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」を意味すると言われそうあってほしいと願うばかりです。しかし、令和6年能登半島地震の被災地から月初めに届く復旧・復興状況は芳しくないことから、新年も被災地の皆様の日も早い日常の復活と再生を祈念しております。

世界は2020年代に入つて、コロナ・パンデミックとロシアのウクライナ侵襲、イスラエル・ガザでの戦争勃発と、次元の異なる試練に直面。「グローバル化」と言われる冷戦後の大きな思潮が壁にぶつかつたと指摘されており、わが国は、世界とどう向き合っていくのか、それが問われる1年となりそうです。そうした中で、いばらき自民党は昨年12月、県の新

年度予算編成に向けて、令和7年度重要政策大綱を大井川和彦知事に提出しました。地域経済や県民の暮らしを支える100を超える各種団体から挙がつたさまざまな県政要望の、県政への反映を求めたものです。

特に、農林水産業への支援や不妊治療への助成、医療体制の整備、災害ボランティアへの支援体制の4項目を緊急最重要政策項目に盛り込んだのが特徴であり、新規項目71件、一部修正132件を含む総項目数は2629件となりました。私どもは、この重要政策大綱を議会活動のバイブルとして、政務調査活動をはじめ、代表質問や一般質問、常任委員会審議を通じて、要望項目の具現化に努めますが、その基本姿勢は、石破茂首相が昨年10月4日の衆参両院での就任後初めて

の所信表明演説を締めくくつた「納得と共感の政治」による地方創生です。新年も、議会の監視機能の強化はもとより、議員提案条例の制定など政策提案機能の発揮に、所属議員39名が一意専心に取り組んでまいります。県民の皆さまのご理解とご支援を切にお願い申し上げます。

公明党



公明党  
茨城県議会議員  
代表  
高崎 進

## 生活者の声を 政治の真ん中に

輝かしい新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

今般、人口戦略会議は、「消滅可能性自治体」を公表しました。本県で指摘されたのは17市町村ですが、人口減少のみならず地域間の格差も懸念するところであります。人口減少、少子高齢化は、2040年に向けて、高齢者数の増大と現役世

代の急減が見込まれており、増加する単身世帯への対応と併せて、全ての世代を支える社会保障制度の再構築へ、将来を見据えた改革を急がねばなりません。

さらには、気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害から県民の命と暮らしを守る防災・減災対策や、人口減少が進む地方にあつても生活者が安心して暮らし続けられる地域づくりなど、地方議会が担う役割は今まで以上に重要になってまいります。

私たち公明党は、生活者の小さな声も政治に反映させるため、令和7年度茨城県予算編成に向け467項目の政策要望を取りまとめ、昨年12月6日に大井川知事へ要望しました。今後も、生活者の声を政治の真ん中にして、「住んでいる人が日本一幸せな県・いばらき」を構築するため、誠心誠意働いてまいります。

国民民主党



国民民主党  
茨城県  
代表  
齋藤 英彰

## 生活者・働く者の 視点で政策実現を

2025年の幕開けを迎え、県民の皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

本年は干支の「巳年」に当たります。巳は再生と変化の象徴であり、その脱皮を通じて新しい自分に生まれ変わる力を持っています。この象徴にあやかり、今年新しい挑戦や成長の年となるよう前進してまいります。茨城県は、豊かな自然環境と多様な

茨城無所属の会



茨城無所属の会  
代表  
中山 一生

## 政治の体質改革 県民が誇れる県政に

県議会が国政政党会派以外の、唯一の正式会派として私たち3人が「茨城無所属の会」を立ち上げて2年が経過しました。

昨年は、「政治と金」が大きな問題となり、政局も大きく動きました。既存政党などのお金のかかる政治体質から距離を置き、私たちは、お金をかけない政治を貫いてきました。「民主主義の危機」と言われる時代

に、長年地方自治の最前線で闘ってきた3人が、保守のあるべき姿を求めてこれまでも活動してきましたが、国民の力で政治が大きく動いたこの機に、県民の皆さんと力を合わせ、政治の体質改善に全力を尽くします。

「政治の常識は国民の非常識」今回の問題は、政治と国民との距離がいかに乖離しているかをあらわにしました。私たちは地域住民に寄り添い、県民と政治の距離を近づける、人と地球に優しい政治を目指しています。健康で安心して暮らせる日常を守るために、教育環境の充実や、受動喫煙防止など子どもにやさしい子育て環境の充実。人と地球にやさしい農業と、新しい健康体操などによる健康長寿の増進。安全で人と地球にやさしい交通環境整備。地球温暖化防止と並行した、防災力強化等々。3人のこれまでの経験を生かし、県民の皆さんに寄り添い力を合わせ、真摯に取り組んでまいります。

立憲いばらき



立憲いばらき  
代表  
設楽 詠美子

## いのちを守り育みます

今年巳年、「復活と再生」を連想し強い生命力につながる縁起のいい動物。

この一年間も皆さまにお支えいただき、県政を担う一員として心から感謝いたします。私たちは、パリティ(男女同等・同数)を実現する会派であり男女各一人になります。ふたりの会派ですが、地域の一人一人に寄り添い、特に「小さく弱い声」にも耳を傾け県政に届けてまいります。実現できたのは次の事項などです。

- 1 賃金向上への取り組み
- 2 オメガニク学校給食の拡大
- 3 学校で性暴力が発生した際の対応の危機管理マニュアルへの明文化
- 1 今年の具体的な目標は6点です。
- 2 公平な保健医療の実現と検診率の向上
- 3 子どもたちへのキャリア教育と夢をかなえるための給付型奨学金制度の充実
- 4 有機栽培の農作物の生産拡大とオーガニック学校給食の実現と栄養士の手厚い配置
- 5 多様性(LGBT・外国人・障がい者)を認め合うインクルーシブ茨城の実現
- 6 市町村を超えた公共交通の充実
- 7 里山整備と木育の充実
- 8 チーム地球の一員として、茨城県の輝きを発信し県民の皆さまの「いのちを守り育み」、ともに歩みを進めてまいります。これからも、ご指導よろしくお願いたします。